

演 題

## 自分らしさを支える緩和ケア

参加無料 事前申込み不要



講師

昭和大学大学院保健医療学研究科 教授 がん看護専門看護師





## プロフィール

2000 年がん看護専門看護師認定(日本看護協会)、昭和大学病院勤務後、2009 年株式会社緩和ケアパートナーズ設立、2013 年聖路加看護大学博士後期課程修了し看護学博士、2014 年 11 月より現職、昭和大学病院で実践にも携わる。他に日本がん看護学会理事、NPO 法人キャンサーネットジャパン理事、NPO 法人マギーズ東京メンバー著作物:がん看護の日常にある倫理(2016)、医学書院、[編著]/骨転移の知識とケア(2015)、医学書院、[編著]/専門看護師の思考と実践(2015)、医学書院、[編著]/3ステップ実践緩和ケア(2013)、青海社、[編著]/がん患者のペインマネジメント(2007)、日本看護協会出版会、[共著]など。

## 講演要旨

緩和ケア、身近に感じて下さっているでしょうか。「緩和ケア」と聞くと最後に受けるケアをイメージしたり、緩和ケア病棟で行われていることと思っていたり、専門に学習した医療者だけが実践できることと考えていたりする方は少なくないと思います。緩和ケアは病気のステージに関係なく、その人らしく過ごしていただけるよう心と体、環境の繋がりを配慮しながら行われるサポートです。 緩和ケアの歴史や緩和ケアがどのようなサポートであるかを一緒に考えていきたいと思います。

- ◆がん治療に携わる医師、メディカルスタッフ及び、患者様、一般の皆様を対象に公開セミナーとして開催されます。
- ◆本セミナーは「東北がんプロフェッショナル養成推進プラン」事業の一環となっています。
- ◆本学大学院生は、大学院授業要綱で規定する共通必修科目(規定の8)に該当します。履修票を忘れずにお持ち下さい。

お問い合わせ:福島県立医科大学教育研修支援課

がんプロフェッショナル養成支援室

TEL: 0 2 4 - 5 4 7 - 1 0 9 5 E-MAIL:ganpro@fmu.ac.jp

次回セミナー予定

日時:平成 28 年 12 月 20 日 (火) 18:00~19:00 場所:福島県立医科大学 11 号館 第 2 臨床講義室

Y DORY DORY BOARS